

# 地域密着型金融について

## 地域密着型金融の取り組み

当金庫は地域密着型金融の3つの柱である

- ①顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ②地域の面的再生への積極的な参画
- ③地域や利用者に対する積極的な情報発信

について、本部と営業店が一体となって取り組んでいます。

今後も当金庫の特徴である中小企業支援の強みを生かし、経営課題への適切な助言や販路拡大等の経営支援の積極的な実施、ニーズに合致した高度な金融サービスの提供を行い、お取引先企業の支援に取り組んでまいります。

## 地域活性化につながる多様なサービスの提供

### (1) 中小企業に適した資金供給の徹底

当金庫では、多様化する資金調達ニーズにお応えし、経営課題の解決に向け、事業性評価を活用した課題解決型融資や、動産・債権譲渡担保融資、財務制限条項活用融資など、お取引先企業の特性に応じた資金供給に継続的な取り組みを行っています。また、お取引先企業が信用保証協会の保証制度を適切に活用できるよう取り組むほか、(株)日本政策金融公庫などの外部機関と連携した協調融資や日銀「成長基盤強化支援制度」を活用した融資を行っています。

### (2) 「シティ信金PLUS事業」の提案

お取引先の販路拡大や商店街の活性化を機軸として、対象業種に偏ることなく展開し、その事業全体を総称して「シティ信金PLUS事業」とネーミングしています。同事業は、お取引先と関西に本社を置く大手メーカー等とのマッチングを行う「①販路拡大事業」、各種イベントの実施等を通じて地元商店街の活性化を支援する「②地域活性化事業」、産学連携セミナーや技術的な講座などを開催する「③経営者育成事業」、「④職員育成事業(目利き人材の育成)」、「⑤地域価値向上事業」の5つの柱から成り立っています。

#### ①販路拡大事業

お取引先の販路の拡大支援として、関西に本社を置く大手メーカーとの協力体制を構築し、製品化を控えるテーマや技術課題を大手メーカーから入手する仕組みです。また、大手メーカーの保有する特許・デバイスを活用してお取引先が新事業を創出する支援も行っています。



本事業を通じて、お取引先からは「自社技術のビジネス化を具体的に進めることができた」、大手メーカーからは「潜在的な技術を保有した中小企業を発掘できた」などのお声をいただいています。今後もビジネス化が可能なテーマのご提供、ビジネスモデルのご提案、お取引先同士あるいは大手メーカーや行政の支援施策などとのマッチングや技術コーディネートを行ってまいります。

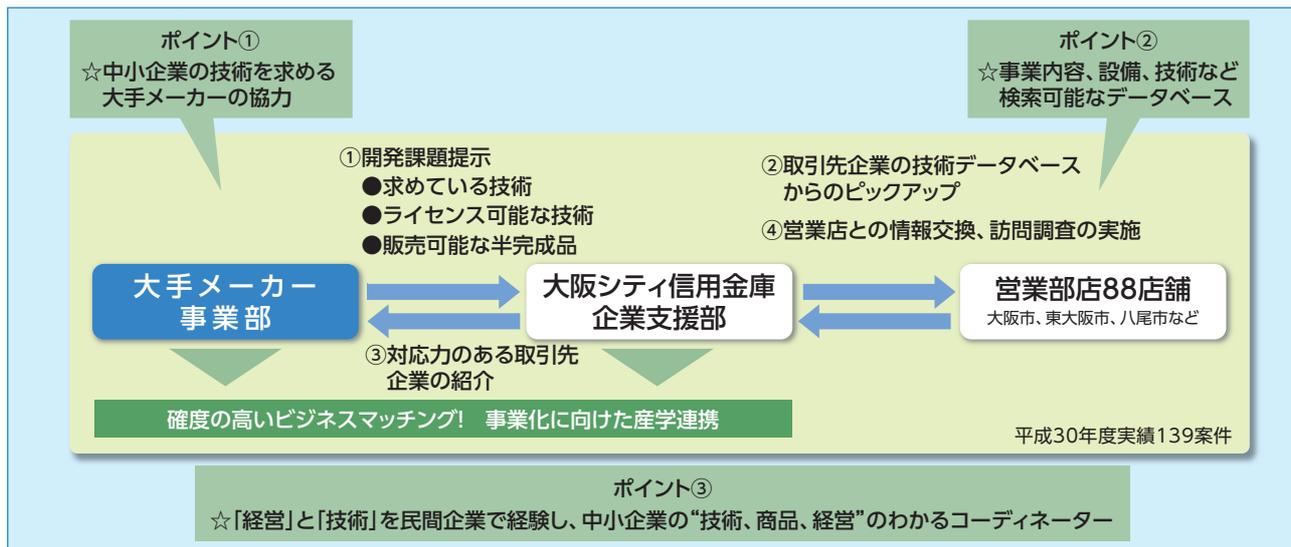
#### ②地域活性化事業(商店街PLUS事業)

平成21年8月の地域商店街活性化法施行を機に、商店街を中心とした地域の活性化事業をスタート。地域の商店街の「にぎわい」創出支援として、大阪府商店街振興組合連合会をはじめとする諸団体および大阪府内にある各県の地方自治体の大阪事務所と連携し、各地方の特産品販売や観光、文化、歴史等の情報発信に、商店街の空き店舗等を活用する事業をコーディネートしています。



天神天満阿波おどり

## シティ信金PLUS事業のスキーム図(販路拡大事業)



22年の事業スタートからこれまでにのべ1,475商店街に999イベント、1,572地方自治体をコーディネート。商店街や地域の方々と連携し、活力あふれる街づくりを目指して、事業に取り組んでいます。

### ③ 経営者育成事業

お取引先の次世代経営者や幹部の育成を支援するため、外部からの専門家を講師に招いた「技術経営講座」、大阪市立大学等との連携による「産学連携セミナー」を開催しています。

### ④ 職員育成事業

得意先担当者を中心とした営業系職員に向けて、お取引先の事業の理解や評価についての考え方をまとめた当金庫独自のツールとして「技術ハンドブック」を作成(平成21年発行、31年第9版改訂)。金庫職員に配布して活用を促進し、「目利き能力」の向上を図っています。

### ⑤ 地域価値向上事業

地方創生に向け、地域に根差した課題の解決に取り組む人や企業を支援する事業を推進しています。

この事業では、地域でスモールビジネスに携わる人々が集い、交流・情報発信できる拠点づくりや、障がい者・就労困難

者の社会進出などの、さまざまなソーシャルビジネスを支援しています。また、こうしたビジネスに取り組む事業者への資金面のサポートとして、「シティ信金PLUS事業大阪まちづくりファンド」や、日本財団「わがまち基金」を活用した金融スキームによる支援を行っています。

当金庫は、このような支援事業を通じ、地元・大阪における賑わいのあるまちづくりに、積極的に取り組んでいます。

### 〈主な支援メニュー〉

- 「ソーシャルビジネスプランコンペ」をはじめとする、大阪NPOセンターとの連携によるソーシャルビジネス支援
- 大阪府内の商店街・企業・自治体との連携による街の賑わい創出支援



大阪活性化事業実行委員会イベント



ソーシャルビジネスプランコンペ

## 医療・介護・健康産業分野の事業支援

成長分野である医療・介護・健康産業の分野において、お取引先への広範な支援(情報提供、本業支援、参入支援、専門家ネットワークへの仲介など)を行うことを目的に、平成28年、専門チーム(メディカル・ケア・サポートデスク)を設置し、大阪府や大阪産業創造館、大阪イノベーションハブ、専門家ネットワークとも連携しながら、既に事業を行っているお取引先への情報提供や経営サポート、新たに参入を考えているお取引先への各種支援を行っています。

29年からは、大阪府主催の「健康産業有望プラン発掘コンテスト」に特別協賛しています。本コンテストは、健康産業における優れたビジネスプランを発掘し、専門人材(ヘルス

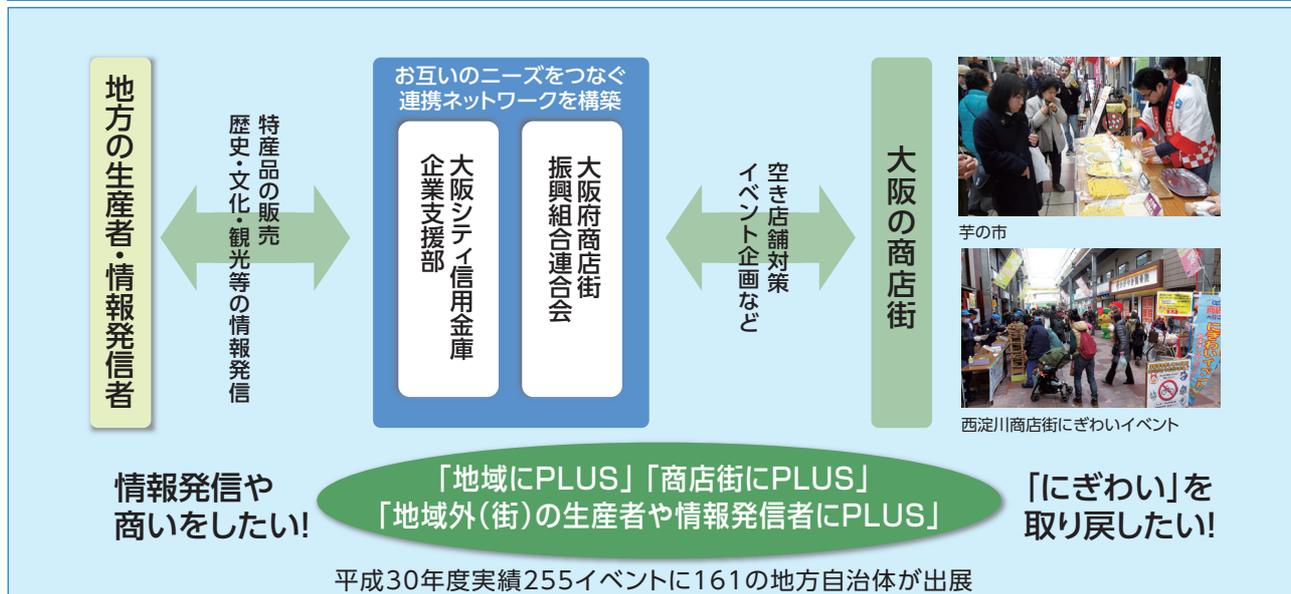
ケア・アクセラレーター)等による支援を実施することで、大阪の健康産業の将来を見据えた未来志向のビジネスの創出を目指すものです。

当金庫は、最優秀賞(大阪府知事賞)、優秀賞、大阪シティ信用金庫賞、そして最終選考に残ったファイナリスト10社へ事業化支援資金を贈呈するとともに、専門家等と連携した伴走支援を行っています。



健康産業有望プラン発掘コンテスト2018表彰式

## 地域活性化事業のスキーム図(商店街PLUS事業)



## 地方公共団体との連携による地方創生に向けた取り組み

当金庫は平成25年11月に大阪市・大阪東・大福の3金庫が合併し、新しく大阪シティ信用金庫としてスタートしました。

府内全域に拡大した広域高密度のネットワークによる多くのお取引先とのつながりが地域活性化の源となり、これを地方創生の推進に結び付けています。そして、さらに推し進めるためには、地方公共団体との連携・協働は不可欠であり、まずは地方公共団体が行おうとする地方創生への考え方や方向性をしっかりと捉えることが必要と考えています。

### (1) 大阪府

大阪府は国内有数の経済圏であり、当金庫の店舗網が広域に及ぶことから、地方創生に関する自治体の提携先として、28年9月に大阪府と中小企業振興に関する連携協定を締結しました。

この連携を機に、当金庫はインバウンドの誘致を推進するため、宿泊施設や小売店の増改築、Wi-Fiの整備などを対象に「インバウンド誘致融資」を拡充するとともに、障がい者雇用の促進支援として、契約額に応じて「大阪ハートフル基金」に寄付する「ハートフル定期積金」の販売、地域中小企業のプロフェッショナル人材確保のサポートなどに取り組んでいます。

### (2) 大阪府との連携による“ものづくり企業”の支援強化

クリエイション・コア東大阪にある「ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)」は、大阪府が運営する「府内のものづくり企業の総合支援拠点」です。

当金庫も支援機関の一員として、クリエイション・コア東大阪に「シティ信金ビジネスサポートセンター」、関係会社の「(株)大阪シティソリューション」が入居し、MOBIOや技術の支援拠点である大阪産業技術研究所と連携し、次のような幅広い支援を実施しています。

#### 〈経営サポートメニュー〉

- ビジネスマッチング
- 販路開拓
- 産学連携相談
- 知的財産活用
- セミナー開催
- 不動産関連業務
  - 建築会社やリフォーム会社の紹介
  - 不動産管理会社の紹介
  - 収益物件の一括借上げ(サブリース)
  - 空き家対策
  - コインパーキングの事業化
- ビジネスマッチング仲介
  - ISO・Pマークの認証取得等
  - 建物の防犯・防災管理
  - ホームセキュリティ
  - コンビニ出店支援
  - 介護付有料老人ホームの紹介

### シティ信金ビジネスサポートセンター

TEL:06-6748-1517

### (株)大阪シティソリューション

TEL:06-6746-3761

〒577-0011 東大阪市荒本北1-4-17  
クリエイション・コア東大阪北館310号室



### (3) 大阪市

大阪府に続き、28年11月に政令指定都市である大阪市と、地方創生に向けた包括連携協定を締結しました。本協定の基軸は、「顔の見える関係づくり」で、各営業店が独自に各区役所と情報交換、広報活動、防災協力、NPO法人等への支援、高齢者の見守り活動など、市内24区それぞれが有する課題の解決に向けて連携するという、市内全区に店舗を有する当金庫の強みを生かしたこれまでにない独創的な取り組みを行っています。

### (4) 東大阪市

30年1月には、東大阪市と地域活性化に向けた包括連携協定を締結しました。中小企業の集積地、製造業の町である同市において、中小企業支援を主体とするクリエイション・コア東大阪にある「シティ信金ビジネスサポートセンター」内に「経営力向上相談窓口」を開設しました。「先端設備導入計画」の認定支援、「ものづくり補助金」等の申請支援、中小企業の課題解決と経営力向上を目指して、有資格者が経営をサポートします。

### (5) 八尾市

当金庫は、八尾市および八尾商工会議所と連携し、各々の人的・知的資源を効果的に活用して産業振興に係る事業を展開することで、地域の中小企業者が抱える課題に対して迅速かつ多様に対応できる体制を整えています。

また、八尾市と連携し、八尾市内の「ものづくり企業」の技術を八尾市内外にPRする事業「みせるばやお」の起ち上げを支援しました。この事業では、八尾市内外の子供に「ものづくり」の楽しさを知ってもらうためにワークショップを行っています。31年3月末時点で利用ビジター会員が約4,600人となり、一般来場者数はのべ2万人を超えるとともに「ものづくり企業」の会員企業数も100社を超えています。今後とも八尾市の「ものづくり企業」の魅力の発信に協力していきます。

## (6) 大阪産業創造館との連携による取り組み強化

「大阪産業創造館」では、大阪市内の中小企業、創業希望者が抱える「経営課題の解決」や「ビジネスチャンス拡大」に応えるため、経営相談をはじめ、セミナーやビジネススクール、商談会、交流会などのサービスで中小企業をサポートしています。

また、他の公的支援機関等と連携して、次の支援メニューの取り次ぎを実施しています。

- 経営相談（あきない・えーど）
- ビジネスチャンス倍増プロジェクト支援
- 健康寿命延伸産業事業化支援事業
- 創業・新事業支援、スタートアップ

## ● マーケット調査支援

30～40代を中心とする約100名の消費者モニターが小グループに分かれ、出展した各社のブースを約20分ずつ巡回し、各社の商品説明にじっくり耳を傾けます。その後、出展した各社は、座談会形式で消費者モニターから率直な意見や感想を聞き取り、また、アンケートの回収などにより、自社商品の開発・改良・ニーズ調査、魅力の発見等、営業戦略の策定に向けたマーケティング調査を行います。



消費者モニターイベント

## 事業承継の専門部署「事業承継支援センター」の創設

取引先とのつながり、経営に関するさまざまなノウハウ、従業員などの経営資源を守りながら、中小企業・小規模事業者が社会基盤の担い手として活躍していただくためには、将来を見据えた計画的な事業運営が欠かせません。当金庫では、スムーズな事業承継支援を通じ地域経済の課題解決を行い、よりよい地域社会を築くことを目的に「事業

承継支援センター」を創設しました。次の支援メニューを実施しています。

- シティ信金の相続・事業承継相談サービス
- M&A仲介アドバイザー業務
- お取引先向けセミナーの開催

## お取引先に対する積極的な情報配信

### 「シティ信金トピックス(TOPICS)」の配信

当金庫では、お取引先支援の一環として金庫独自の情報ネットワークを通じて、会員企業等に最新の経営情報等

をご活用いただくため、「シティ信金トピックス」を創設し、情報配信（週1回程度、電子メール限定）しています。

